

塩野直道賞

小学校高学年の部

坂道の勾配（角度）と高台の高さを測定してみる

兵庫県 仁川学院小学校 5年 小野塚 祥峻

講 評

上り坂の角度を測り、その高低差を求めることを試みています。直接は測定することのできない長さを求めるために、相似の考え方を何度も使って工夫しています。その考え方自体はよくあるもののように思えますが、透明なプラスチックの容器に水を入れた傾斜角の測定装置を作ったり、自分の左右の目の視差を利用して道幅と腕の長さから坂道の長さを求めたりと、そこに投入されているアイディアはとても新鮮なものでした。

中央審査委員会